



第319号

2015年(平成27年)8月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL:06-6763-5652 FAX:06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

お知らせ

「平成27年度 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」

日時 平成27年9月26日(土)～9月27日(日) (2日間)
会場 ホテルNCB (中之島センタービル3階) 雪の間
対象 ・病院等の施設長より受講承諾を受けた臨床検査技師とする。
・定員は56名とする。(各施設2名までとするが、応募者多数の場合は1名の施設を優先する)
・日臨技・大臨技の重複会員とする。

参加費 10,000円

修了の認定 修了者は、日臨技生涯研修制度の基礎30点を履修したうえで、都道府県会長名で修了証を交付する。

主催 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

後援団体 厚生労働省 公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本看護協会
一般社団法人 日本病院会
公益社団法人 全日本病院協会
公益社団法人 全国自治体病院協議会
一般社団法人 日本臨床検査医学会
チーム医療推進協議会

大阪府 一般社団法人 大阪府医師会
公益社団法人 大阪府看護協会
一般社団法人 大阪府病院協会

申込み方法 同封の申込み用紙又は、ホームページより印刷し、FAXにて大臨技事務所(06-6763-5653)宛に送信をお願いします。

申込期間 平成27年8月3日(月)～8月12日(水)までの10日間とする。
(それ以前の送信に関しては無効とします。)
定員に満たない場合は期間を延長します。
(延長の場合ホームページ上で案内します。)

講習参加の可・否について

先着順とし、受講対象条件を満たした者56名の参加を認めます。
平成27年8月28日(金)までに可・否の連絡を行います。

問合せ先 育和会記念病院 中央臨床検査部 田畑 泰弘
TEL: 06-6758-8000

| | | |
|-------------|-------------|--|
| 1日目(9月26日) | 9:00~9:10 | 開講式 (10分) 挨拶 大臨技会長 竹浦 久司 |
| | 9:10~9:40 | <ビデオ放映> (30分) 臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義 講師: 日臨技会長 宮島 喜文 |
| | 9:40~10:10 | 臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの ～病院管理者の立場から～ (30分) 講師: 社会医療法人 きつこう会 法人本部 企画部 次長 直江 幸範 |
| | 10:10~10:40 | 看護師の患者接遇 (30分) 講師: 社会福祉法人白寿会特別養護老人ホーム 白寿苑 看護担当 課長 山内 恵美 |
| | 10:50~12:00 | 実践から学ぶ 技師による検査説明を考える (70分) 講師: 株式会社 日本医学臨床検査研究所 學術部顧問 朝山 均 |
| | 12:00~12:45 | 昼食 |
| | 12:45~13:00 | グループディスカッション 自己紹介 (15分) 明日のR-CPC |
| | 13:00~14:20 | 患者心理<初級レベル> (80分) 講師: 女性ライフサイクル研究所 所長 西 順子 |
| | 14:30~17:00 | 接遇の基本<ロールプレイ> (150分) 講師: リーガロイヤルホテル 人事部 能力開発室 接遇講師 吉田 富貴子 |
| | 2日目(9月27日) | 9:00~10:20 |
| 10:30~12:30 | | R-CPC (120分) 講師: 天理医療大学 医療学部 臨床検査学科 教授 松尾 収二 |
| 12:30~13:30 | | 昼食 |
| 13:30~16:00 | | 検査説明・相談の模擬演習<ロールプレイ> (150分) 医療法人育和会 育和会記念病院 中央臨床検査部 技師長 田畑 泰弘 |
| | | 閉講式 |

渉外部 からのお知らせ

平成27年度 第1回 献血推進活動

～これだけ科学が進歩していても 未だ血液をつくることができない～

暑い夏…。この時期は、献血数の減少により 血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して献血に関わるべきであるとスタートした献血推進活動、通算44回目です。

自らが献血できる方、ぜひ400ml採血をお願いします!その血液は、我々の仲間(臨床検査技師)を介して、患者さまのもとへと向かいます。献血ができない方、みんなといっしょに街頭にて市民の方へ呼びかけをしましょう!会員の皆さま、臨床検査技師養成学校の学生の皆さま、ぜひとも 熱いナンバへ来てください!

日時 平成27年8月8日(土) 10:00～16:30
会場 難波グリーンガーデン(南海難波駅北すぐ)
他献血会場

- ①難波グリーンガーデン 献血車(400ml採血限定)
10:00～16:30
- ②まいどなんば献血ルーム
10:30～13:00・14:00～18:30

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

- ・献血のみ、街頭呼びかけのみでも 行事参加登録いたします。
- ・10:00～16:30に 難波グリーンガーデンにて行事参加登録受付いたします。
大臨技献血スタッフに声をかけてください。



評価点 日臨技生涯教育点数

大臨技ニュース(1)

大臨技平成27・28年度担当役員 あいさつ

会長 竹浦 久司 (多根総合病院)

会員の皆様にはいつも当会の活動にご尽力いただき感謝申し上げます。

この度、平成27年5月28日の定時総会より役員改選があり、新たなスタートを踏み出しました。

また、総会後の理事会において会長を拝命させていただきましたことをご報告させていただきます。

就任に当たっての所信は以下の通りです。

1. 臨床検査技師の知名度の向上
 - ・ 検査技師が検査相談のできる病院・診療所を増やす。
 - ・ 市民・府民に臨床検査を身近に体感してもらう検査展と大阪学会を実施する。
 - ・ 当会活動も検査業界の活動として位置づけ、共に生きる形を見出していく。
2. 目的を明確にした学術活動
基礎的な内容を含み年間約100の勉強会を開催しているが同じような内容はチェック体制を強化して内容が同じであればコラボレーションして行う。ただし会員にとって必要であれば繰り返し実施する。
3. 技師の人材育成
当会の組織的な人材育成と会員の施設の人材育成を考える。
各部の部員、世話人の長、担当理事の育成を行う。
ステップアップ研修を企画して各施設の人材育成を行う。
微力ではありますが会員、府民のために当会の発展のために新役員が一丸となり邁進する所存です。
これからもご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

事務局担当

副会長 吉本 勝美 (白鷺病院)

昨年度より引き続き副会長に就任いたしました。今期もより一層、事務局長として公益社団法人に準拠した組織運営と会員の皆様にとってより充実した会とするとともに府民の皆様や関連団体との交流推進に鋭意努力させていただき所存でございます。

また、今年、8年ぶりに大阪で開催される学会(第55回日臨技近畿支部医学検査学会)の実行委員長も担当させていただき、現在、10月17・18日の開催に向け鋭意準備しております。この学会に、一人でも多くの方が参加して下さるよう役員一同お待ちしております。

事業局担当

副会長 高田 厚照 (関西医科大学附属滝井病院)

今期、事業部担当の副会長を拝命いたしました。前期の挨拶では「ほんわか学術部長」と自己紹介しましたが今回は「はんなり副会長」とさせていただきます。大臨技が更に発展するように竹浦体制の理事会が一丸となって進んでいける様に微力ながら努力する所存です。会員の皆様のご理解ご協力よろしくお願いいたします。

会計部部長 理事

杉山 昌晃 (岸和田市民病院)

理事として3期目を務めさせていただきます。今期から会計部部長を拝命し、重責を感じております。公益社団法人として適切な予算の執行と財務の維持に努め、各部の事業計画がスムーズに実施できるよう努力する所存です。また、会計マニュアル等の見直し、書式の統一を行い各部の会計担当者の負担を軽減できるよう努めていきたいと思っておりますのでご協力よろしくお願いいたします。

総務部部長 常務理事

酒井 正容 (府中病院)

今期より総務部部長を拝命いたしました。公益社団法人として府民への情報公開をはじめ会員への広報の充実を実践していきたいと考えています。また、会員管理システムの充実をはかり、事務体制の強化を担当理事および部員で進めてまいります。何卒よろしくお願いいたします。

会計部・総務部兼任 理事

久保田 芽里 (近畿大学医学部附属病院)

総務部および会計部を担当させていただきます。総務部では、会員の方がより親しみを感じるホームページの更新に心がけ、会計部では、公益社団法人として適切な予算運用を目指し、会計マニュアルの統一化に取り組みたいと考えております。新たな役員の方々と共に、ますます充実した大臨技を構築すべく精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

総務部 理事

山田 真親子 (サイトサポート・インスティテュート株式会社)

今期も総務部にて広報を担当させていただきます。紙面媒体では大臨技ニュースの提供、WEBではホームページの完全アウトソーシングによるCMS化を実施します。CMS化により将来的にはそれぞれの部門でリアルタイム性を持った更新が可能となるため、今までより充実した内容を提供できることとなります。皆さんが求める「一歩」を後押しできるように努めて参りますのでよろしくお願いいたします。

渉外部部長 理事

清水 隆之 (市立豊中病院)

9期目となる今期、引き続き渉外部部長を拝命しました。今期もより一層、公益法人としてふさわしく、会員の皆様と一緒に臨床検査技師のスキルアップならびに技師の声を府民の皆様へ届けていきたいと思っています。今年、8年ぶりに大阪で開催される学会(第55回日臨技近畿支部医学検査学会)の事務局長も担当させていただいております。学会で一人でも多くの笑顔で会えるよう準備し、お待ちしております。今後とも、渉外活動へのご協力をよろしくお願いいたします。渉外部への活動に興味がありましたら、ぜひ連絡をお願いします。

渉外部・学術部兼任 理事

増田 詩織 (近畿大学医学部附属病院)

3期目の理事を務めさせていただきます。渉外部では、府民健康フォーラム・大臨技大放技合同フォーラムなど、薬剤師会・放射線技師会・栄養士会等の他団体との交流を中心に活動しております。また今期からは、古巣の学術部で、会員の技量・技術のさらなる向上を目指し学術活動に務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

渉外部 理事

岡本 秀雄 (住友病院)

このたび初めて理事に就任し、渉外部担当を拝命いたしました。渉外部は大阪府民皆さまへの貢献と、関連団体との連携等を通して臨床検査・臨床検査技師の広報を担っております。「臨床検査・臨床検査技師の宣伝部隊」として、担当理事および渉外部員一丸となって、会員の皆さまと府民の皆さまや関連団体との交流が深められる事業を引き続き展開して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

学術部部長 常務理事

井戸田 篤 (大阪府立成人病センター)

長年の情報組織部から脱却し、今期より学術部を務めさせていただきます。慣れない面もありますが、担当理事共々心機一転、新しい目で学術部を盛り上げていきたい所存です。学術活動の内容はそのままに、より効率的で盛り上がりのある講演会等の開催を企画していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

学術部・理事

安部 浩二 (大阪市立大学医学部附属病院)

このたび学術理事を拝命いたしました。臨床検査における学術的なトピックスや情報の発信、そして、皆様への知識習得機会の提供を通じて、会員皆様の知識・技術の向上へのお手伝いできればと愚考しております。よろしくお願いいたします。

地区事業部部長 常務理事

田畑 泰弘 (育和会記念病院)

理事として10年、常務理事として4年目、今期も地区事業部長を担当することになりました。従来からの地区事業部の事業に加え、昨年度より開催の日臨技・大臨技の共催事業である『検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会』の企画担当者として尽力させていただきます。

地区事業部 理事

出野 憲由 (大阪労災病院)

今期より、担当しておりました北地区を離れ、南地区の担当理事となります。北地区の皆様には、大変に御世話になりました。これからも、地区の垣根を越えた多くの会員の皆様との交流ができるように、地区事業部の全力オジサンスはがんばります。

地区事業部 理事

井口 健 (大阪医科大学)

このたび地区事業部担当理事を拝命いたしました。これまで大臨技では情報組織部、学術部の検体管理システム部門の分野員を経験してきました。今年度、地区事業部 北支部の担当理事としてこれまでの技師会活動の経験を生かし、会員の皆さんにとって意義ある技師会となるよう精一杯努力してまいりますのでご協力よろしくお願いいたします。

情報組織部部長 理事

山西 八郎 (天理医療大学)

今期より情報組織部部長を拝命いたしました。学術活動、卒後教育、管理運営など、色々な横顔を持つ情報組織部ですが、井戸田前部長の路線を継承しつつ、新しい担当理事、世話人の方々とともに次世代の情報組織部を目指していく所存です。また、臨床検査データ標準化事務局も引き続き務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

情報組織部 理事

上田 一仁 (市立芦屋病院)

今年度より理事職を拝命し情報組織部を担当させていただくことになりました。「情報組織」：現場レベルで情報を共有することで組織としての結束を固めるということになりますでしょうか。会員同士の情報共有、他職種間での情報共有、非会員の検査技師や引いては府民の方々との情報共有を通して本会が広く府民の皆様にも認知され、親しまれ、健康維持増進に寄与する組織になるよう努力して参る所存です。何卒よろしくお願いいたします。

情報組織部 理事

梶 勝史 (中野こども病院)

このたび初めて理事に就任いたしました。厚労省による2025年の地域包括ケアシステムの構築に向け、情報共有と連携がますます重要となってまいります。はなはだ微力ではございますが臨床検査に携わるすべての方々のために、「和になれ浪花(ワナナレナニワ)」の精神でお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

監事

柴 芳浩 (柴会計士補事務所)

私は、大臨技の公益法人移行認定申請実務に実際携わったこと、大学病院で診療放射線技師として勤務した経験、大手監査法人勤務時における非営利組織への会計監査の経験を活かして、監事の職務を全うします。よろしくお願いいたします。

監事

荒木 年夫 (大阪血清微生物研究所)

今期より監事を担当いたします。当会役員を13年間務めさせていただいた経験を生かし公益法人として会員の皆様のご協力をいただき、会計の適正監査及び理事の職務の執行の監査業務に邁進いたしますのでよろしくお願いいたします。

学術部 血液検査部門からのお知らせ

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

日時 平成27年8月6日(木) 18:30~20:00

会場 大阪府済生会中津病院 南棟2階講堂

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員含む)1,000円

※参加費はお釣りのいらぬようご準備ください。

※会場が変更になる場合があります。
変更がある場合のみ大阪府臨検技師会ホームページに
掲示いたします。前日に必ずホームページおよびメールの確
認をお願いいたします

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝
E-mail: 072-840-2641 (内線298)

学術部 緊急検査部門からのお知らせ

第2回 緊急検査部門講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

「勇気のOne push 生命を救えます」

～もしもの時に 家族を救えますか?～

第2回緊急検査部門講演会は、Basic Life Support (一次救命処置) をとりあげて開催いたします。もし身内が心肺停止状態になったら、あなたはBLSを焦らず行えますか?
“一度、受講しているから大丈夫”ではなく、定期的に受講することがもしもの時の近道です。受講者には受講証を発行させていただきます。たくさんのご参加をお待ちしています。

1 誰にでもできる心肺蘇生法 (BLS) の実習、
簡易型心肺蘇生講習 (PUSH講習) 60分
講師: 枚方公済病院 藪 圭介
講習受講後は人の命を助けることができます。

2 BLSの重要性と今後の展望
講師: 枚方公済病院 藪 圭介
当日は質疑応答も含め、AEDに偏りすぎていることや、今後の展望などスライド説明でもう少し深く理解していただこうと思います。

3 救急隊のお仕事 病院前救護への第一歩 30分
講師: 枚方寝屋川消防組合 川口 英紀
～他では絶対に見せられない隊員24時をお届けします～

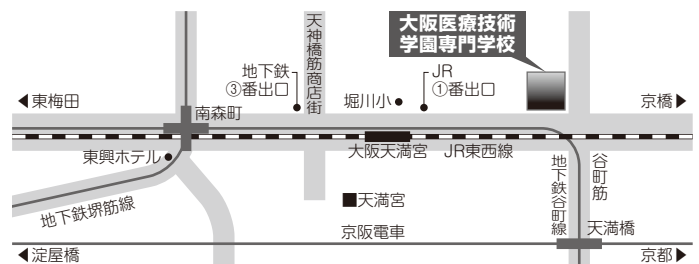
日時 平成27年8月29日(土) 14:30~16:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円
お子様 (小学校5年生以上~高校生) と一緒に参加ができます。お子様の参加費は無料です。

定員 95名(事前申込み制)
参加希望者は下記のアドレスに、件名にBLS参加、勤務先・氏名を明記して送ってください。
Yoshiyoshi1031desu@yahoo.co.jp

連絡先 大阪府立中河内救命救急センター 津田 喜裕
E-mail: yoshiyoshi1031desu@yahoo.co.jp



学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

日臨技申請事業 免疫血清検査部門 定期講演会3 (初級講座3)



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

日時 平成27年9月30日(水) 18:30~20:00

会場 大阪医科大学講義実習棟 学I 講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円
※日臨技申請事業のため他府県技師会会員で日臨技会員の方は500円で参加できます。

定員 100名

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
E-mail: kns073@poh.osaka-med.ac.jp

内容 18:30~19:00
1. C型肝炎ウイルス遺伝子検査~基礎からのおさらい
講師: 大阪医科大学附属病院 中央検査部 中原 栄子

19:00~20:00
2. 肝炎マーカーの読み方・考え方~C型肝炎ウイルス
講師: オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス 株式会社 C型肝炎検査事業部 学術・開発室 塩見 選矢

多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

予告

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

日時 平成27年9月15日(火) 19:00~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com

1 「施設紹介・活動報告(仮)」

講師：市立ひらかた病院 中央検査科 山本 広世

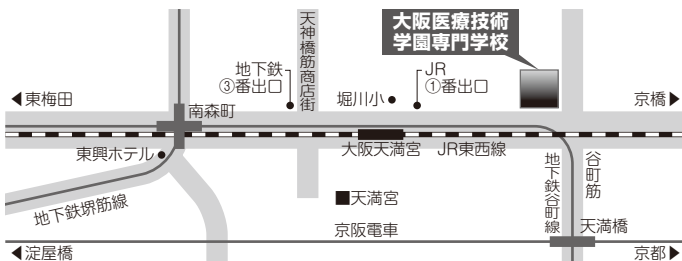
2 「これって何の検査ですか？」

～とある生理検査室での日常, 超音波検査を中心に～

講師：住友病院 診療技術部 超音波技術科 津村 京子

糖尿病療養指導士認定のための更新単位
(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位

(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の
必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。
2群の単位は取得できません。)



学術部 生理検査部門からのお知らせ

第12回 心エコー実技研修会のお知らせ

予告

例年、好評の心エコー実技講習会を本年も開催します。エキスパート達のテクニックをぜひ習得しましょう。
詳しくは次回大臨技ニュース9月号に掲載します。

日時 平成27年10月11日(日)~12日(月)

会場 大阪府医師協同組合本部

募集期間 9月1日(火)~9月10日(木)

注意

受付のメールアドレスが例年と変更になっています。
フリーメールからのお申込みはメールが届かないことや、
こちらからの返信が届かないことがあります。
ご注意ください。

吹田市みんなの健康展 検査ボランティア募集！！

大阪府臨床検査技師会は、社会貢献事業の一つとして府内健康展に協力しています。吹田市で開催される「みんなの健康展」は、18団体が参加する大規模な健康展で、楽しみながら健康づくりの意識向上を図る、市民参加型の啓発イベントです。当技師会が担当する「検査体験コーナー」は、毎年大盛況をいただいております。

今年も検査ボランティアの募集を行います。日常業務と離れ、ボランティアを通じ、社会貢献および技師同志の交流も深めていただきたいと考えていますので、2日間のうちどちらか1日だけの参加で結構ですので、ご協力をよろしくお願いいたします。

日時 平成27年9月5日(土) 12:30~17:00
9月6日(日) 8:30~16:30

会場 吹田市文化会館(メイシアター)
阪急千里線 吹田駅前すぐ
(集合:5日は検査体験コーナー、6日は会館入口)

応募方法

8月15日までに
「施設名、氏名、希望日、頸動脈エコー経験の有無」を記載の
うえ、PCメールにて下記申込み用アドレスにご連絡をお
願いいたします。(*携帯メールはご遠慮ください)

E-mail : matsu-nkrt@gol.com

募集ボランティア

1 頸動脈エコー(経験者の方)

2 血管年齢:脈波伝播速度(CAVI)(経験を問いません)
(交通費程度の薄謝有り、9/6は昼食お弁当有り)

担当

仁泉会 MIクリニック 岩津 浩子
市立吹田市民病院 松本 典久

日臨技近畿支部医学検査学会

＜平成27年10月17日(土)・18日(日)＞

大阪国際交流センターにて開催

学会ホームページURL

<http://www.osaka-amt.or.jp/kinki55/>

Theme

臨床検査から医療への主張

～点から線そして面へ、臨床検査の可能性を求めて～

近畿支部学会まであと2か月…。

仲間タチノ熱イ思ヒガ詰マッタ演題ガ待ッテイル…。

来タレ惱メル人タチ 其処ニハ仲間ハ沢山イルジャナイカ…。

和ニナレ浪花…。行コ行コ来イ来イ！！

学術部 特別企画の紹介

検体管理システム部門：シンポジウム

10月18日(日) 13:20～15:50

Theme 認定制定から10年を経過したISO15189の最新状況

ねらい

国内でのISO15189認定審査開始から10年が経過し、ISO15189認定施設は80施設以上となり公的病院を中心に現在も増加している状況であり、現在は大幅な改定となったISO15189:2012版での審査となっている。

このシンポジウムではISO15189について、これまでの歴史と生理検査認定を含む最新情報、取得経験、臨床治験との関わり、臨床検査システムとの関連について情報提供いただき、会場の皆様と最新情報を共有し理解を深めたい。

司会

角坂 芳彦 (関西医科大学附属枚方病院
臨床検査部)

大江 泰浩 (J R西日本・健康増進センター)

シンポジウム

1. ISO15189本邦での歴史と最新情報

下田 勝二 (財団法人日本適合性認定協会認定センター)

2. ISO15189取得経験

樋口 武史 (京都大学医学部附属病院 検査部)

3. 臨床治験とISO15189

笠井 宏委 (京都大学医学部附属病院

臨床研究総合センター開発企画部)

4. ISO15189と臨床検査システムの標準化

井口 健 (日本IHE協会)

緊急検査部門：シンポジウム

10月18日(日) 13:20～15:20

Theme 救急初期診療における臨床検査～意識障害における病態把握と原因検索～

ねらい

意識障害の原因疾患は多岐に及ぶため、検査の分野別に原因疾患(AIUEOTIPS)を設定し、検査と疾患の関係、留意点、ピットフォールなどについて症例を交えて解説。

検査分野毎に原因疾患が異なるため、検査の優先順位、迅速性、追加検査、特異性(鑑別)などそれぞれの検査の特徴を説明とあわせた議論の機会としたい。

司会

胡内 久美子 (奈良県総合医療センター)

津田 喜裕 (中河内救命救急センター)

シンポジウム

1. 救急検査総論(意識障害の概説)

竹下 仁 (大阪府三島救命救急センター)

2. バイタルサインとしての意義

(ガス交換、酸塩基平衡)、鑑別診断

元中 秀行 (近江八幡市立総合医療センター臨床検査科)

3. 緊急・大量輸血のガイドライン

(RBC, FFP, PCの使い方)と検査、凝固障害

池本 純子 (兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センター)

4. 薬物分析

福岡 京子 (りんくう総合医療センター)

5. グラム染色

中村 彰宏 (天理よろず相談所病院)

府民公開講座のご紹介

10月18日(日) 13:30～15:00

Theme ふたごが拓く予防医学の未来

演者

岩谷 良則 (大阪大学大学院医学系研究科附属
ツインリサーチセンター)

内容

病気は遺伝と環境の影響を受けて発症することから、現在、世界中で、病気と遺伝との関係が積極的に研究されている。おそらく10年～20年で、病気の発症や重症度、薬の効果や副作用などと関係する遺伝因子(DNAの塩基配列)がほぼ解明され、出生時に赤ちゃんのDNAを網羅的に解析して病気の発症しやすさ等を明らかにし、その後の医療や育児に活用する時代が来るであろう。

しかし実際に病気を発症させるのは環境であり、環境及びその影響は修復可能である。従って環境及びそのゲノムに及ぼす影響を解明すれば、病気を予防することができることから、注目されるようになったのがツインリサーチ(ふたごを対象にした研究)である。ツインリサーチが「健康長寿の健全な社会を築くための切り札」であること、そして、ふたごが「人類にとってかけがえのない貴重な存在」であること、そして21世紀に実現可能な予防医学の未来を紹介する。



あなたの経験を活かせるチャンスです！ ～ 治験の専門人材であるCRCの養成研修を行います～

大阪府では、治験活性化の取り組みとして、看護師、薬剤師、臨床検査技師、栄養士等の医療資格をお持ちの方で、現在就労していない方を対象に、CRCの養成研修を実施します。

CRC（臨床研究コーディネーター）は、医療機関において、医師の指示のもと、医学的判断を伴わない業務や、治験に係る事務的業務、業務を行うチーム内の調整など、治験業務全般をサポートします。

申込み
方法

平成27年8月17日(月)【必着】までに、郵送・ファクシミリ・メールのいずれかの方法によりお申込みください。
(申込みフォームは下記ホームページ参照願います。)

*お申込みおよび研修内容の詳細は、随時ホームページでお知らせします。
下記HPの「トピック」をご確認ください。

参加者
募集!

大阪府商工労働部成長産業振興室ライフサイエンス産業課HP <http://www.osaka-bio.jp/>

<お問合せ先(大阪府治験ネットワーク機能構築事業受託事業者)>

特定非営利活動法人大阪共同治験ネットワークCRC養成事業部

〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-8-5 NKビル2階 TEL:06-4707-7007 E-mail:info@ocrcn.com

研修
内容

(1) 基礎研修

- ◇ 日 程：平成27年8月20日(木)～22日(土)の3日間
10:00～17:00(昼休憩1時間)
- ◇ 会 場：おおきに会議室(最寄駅：大阪市営地下鉄「本町」駅)
(大阪市中央区瓦町4丁目4番7号
REBANGA御堂筋本町BLDG.)
- ◇ 募集人数：20名程度(先着順)
- ◇ 内 容：CRCに必要な基礎的な知識の講義
(法令等の知識、治験実施計画書の読み方など)
- ◇ 参加費：無料
- ◇ その他：会場までの交通費は各自でご負担ください。
終了後、習熟度確認テストを行います。
実務研修を希望される方は、必ず受けてください。

(2) 実務研修

- ◇ 日 程：平成27年9月上旬から2ヶ月間程度(予定)
※1日7～8時間程度
- ◇ 場 所：大阪府内の医療機関
- ◇ 対 象 者：基礎研修を受講された方のうち、一定の習熟度が確認できた方の中から6名程度(上限)
- ※ 原則、研修期間中のすべての日程に参加できる方を対象とします。
- ◇ 内 容：医療現場の実務を通じてCRCに必要な知識・スキルを学びます。
- ◇ その他：研修実施場所等の詳細は、実務研修開始までにお知らせします。
本研修は社会保険・労働保険の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。
研修期間中は、研修場所への交通費と研修手当を支払います。

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

研修先について



今回の海外研修は、アメリカ シアトル ワシントン州立クローバーパーク テクニカル カレッジ(以下CPTC)にて行い大阪医療技術学園臨床検査技師科2年生を引率しました。

研修は11年目を向かえCPTCの研修は年々研修内容が改善され、CPTC医療病理組織技術養成学科で研修を行いました。この学科は全米の医療病理組織技術士の養成の中で1位の合格率を維持し、この学科に入学するまで2年しないと入学できないほど難関な学科でした。

今回のCPTCでの学生実習では、病理組織の基本である包埋薄切 染色 封入の4つの過程についてマンツーマンで学生に指導し、実習中の質問もipadで日本語(カナ)を即座に調べたうえ説明し、大阪医療の学生にとって非常に満足度の高い実習でした。

またシアトル市内の施設見学 CellNetix(セルネットックス)病理学ラボラトリーで病理学専門の検査センターで

病理組織 細胞検査 免疫組織化学検査 フローサイトメトリー 遺伝子検査を見学しました。最高レベルの病理解剖ラボで職員の意識も高く、医療検査ミスを行くと医療資格停止などペナルティーがあり、最高の検査結果を会社全体で推進しているとのことでした。

ハーバービューメデイカルセンターは全米屈指の医療研究機関で唯一火傷部門ではトップ1にランクインした病院を見学しました。火傷の臨床的意義や統計公衆衛生、また治療法や具体的な患者の完治の様子を写真入りのPPTで解説していただき、実際の病棟を見学させていただきました。火傷患者の治療方法や精神的カウンセラーなどもついて詳しく説明してくださいました。

日本では患者がいる病棟を見学させてくれるところは少ないのですが、患者のいる病棟まで案内し親切に説明していただいたことには大変感動しました。

大阪医療技術学園専門学校 副学科長 近藤 雅史



大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ 平成27年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。
詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース、大臨技ホームページを熟読の上、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、**大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。**

6月末日時点で会費未納の方には、「大臨技ニュース」等の当会発行物が送付されなくなりますので、ご了承ください。

3. 平成27年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会された方

大臨技新・再入会費2,000円をご返金いたしますので、大臨技事務局までご連絡ください。

■ 平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみの会員専用）について

平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の募集は、7月25日を持ちまして終了いたしました。これ以降は、保険の募集は行いませんので、ご了承ください。

■ 大臨技退会申請について

大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

■ 平成27年度大臨技会員証について

第2回目の発送（4月以降に年会費を納入された方）は、**8月中旬～末頃**の予定。

第3回目の発送（7月以降に年会費を納入された方）は、**10月25日頃**の予定。

*会員証が届くまでの間に、勉強会等に参加される場合は、**会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。**

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、**大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。**

再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「**会員登録証明ハガキ**」を会員証の代わりにいたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「**臨床検査技師免許証番号 届出書**」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「**会員異動届**」「**施設登録用紙**」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成27年度 第3回(6月11日)開催分

1. 大阪府提出用電子申請版事業報告をまとめて6月末に大阪府へ提出する予定である。
2. 日臨技総会が開催され、議決権が正会員の3分の2未満だったため定款変更は中止となった。委任状の提出率が大阪府はワースト1であった。
3. 糖尿病療養指導士部会から、日本糖尿病療養指導士認定機構に提出する参加証に大臨技公印を使用したいとの申し出について検討し、誓約書の提出を条件に承認することとした。
4. 意見交換会領収書の処理は支出伝票の備考欄または領収書を添付している部分に内容を記載する。（事業名、簡単な内容、参加人数、金額）

今回で3回目となる画像診断シリーズですが、毎回多数の方が参加していただける人気のセミナーとなりました。今回も放射線技師の方に、CTの画像診断を臨床検査技師の方でも分かるように、症例を含めて説明していただきます。

電子カルテの普及とともに、CT画像を見る機会が増え、検査データを理解するうえでも画像診断は重要となってきます。基礎的なことから説明していただけるので、検体検査、生理検査をされている方、他職種の方々にも参加していただける企画となっています。多数の方々の参加をお待ちしています。

日時 平成27年9月12日(土) 14:30~17:00(受付14:00~)

連絡先 中央地区責任者 大阪府済生会野江病院 臨床検査科
森 啓悟
E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp
T E L : 06-6932-0401(内線280)

会場 あべのメディックス 6階ホール

司会 大臨技地区事業部 部長 田畑 泰弘

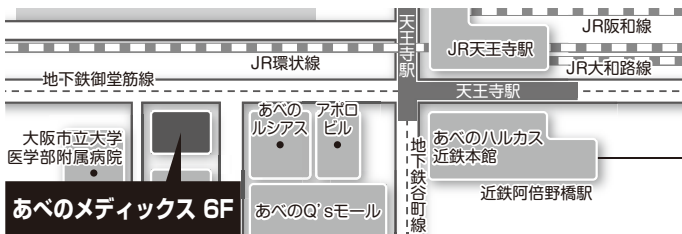
参加費 500円(一律)

講師 1. CTの基礎と頭部編
講師: 医療法人育和会 育和会記念病院 放射線科技師長 渡邊 博隆

定員 約160名

2. 胸部編
講師: 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 薬剤技術部 放射線科 藤原 健

3. 腹部編
講師: 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 薬剤技術部 放射線科 大西 国允



自動化学発光酵素免疫分析装置

スフィアライトワコー

SphereLight Wako

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト/時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理



簡単・迅速を
追求しました。

HIGH
PERFORMANCE

| | |
|--------|---|
| 腫瘍マーカー | AFP, CEA, CA19-9, CA125, PSA, NSE, proGRP, CA15-3, PVIKA II |
| 甲状腺 | FT3, FT4, T3, T4, TSH |
| 他ホルモン | PRL, LH, FSH, i-PTH, C-ペプチド, インシュリン |
| 感染症 | HCV抗体, HBs抗原, HBs抗体, TP抗体, H.ピロリ抗体 |
| 心疾患 | NT-proBNP, トロポニンT, CK-MB, ミオグロビン |
| その他 | ペプシノゲンI, ペプシノゲンII, フェリチン, IgE, β2-m, PCT |

[機器・試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成
工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

[問い合わせ先]

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成27年9月号の原稿め切は**8月1日(土)**、10月号は**9月4日(金)**です。